

国際原子力人材育成イニシアティブ事業
「未来社会に向けた先進的原子力教育コンソーシアム：ANEC」

原子炉実習実習（基礎・中級・上級）

原子力を専攻する学生が学修すべき講義や実習の中で、原子炉を利用した学生実習は、座学で得た知識を実践し、体感・体得する場として不可欠です。しかし、国内の教育用原子炉の多くが廃止・運転停止となり、現在では近畿大学原子炉（UTR-KINKI）と京都大学臨界集合体（KUCA）が実習教育において大きな役割を担っています。

この事業では、UTR-KINKI と KUCA の連携により、実習コンテンツを体系的に整備・強化して、原子炉実習を効率的・効果的に提供します。

基礎コース

近畿大学原子炉（UTR-KINKI）を用いた原子炉運転を含む基礎的な原子炉物理、放射線計測に関する実習。主に原子力を専攻する学部学生を対象とし、座学で得た知識を現場で実践して理解を深めるとともに、運転管理及び放射線管理の総体として原子炉施設が運用されていることを体験して理解する。

中級コース

学部で原子力を専門とせずに大学院に進学した大学院生を対象とした短期集中型の実習。近畿大学原子炉（UTR-KINKI）を用いて、原子炉の仕組みや臨界の理解、原子炉における中性子の時間挙動を理解する「臨界実習」と、京都大学臨界集合体（KUCA）における天然ウランの未臨界体系を用いた「未臨界実習」を行う。

上級コース

原子炉物理または放射線計測を専門とする大学院生を対象とした専門的な実習。近畿大学原子炉（UTR-KINKI）において最新の放射線計測技術を使った高度な原子炉物理実験を行い、実験・解析技術を習得する。

近畿大学原子炉
UTR-KINKI



京都大学臨界集合体
KUCA



連携